

事故率と交通事故の発生状況

自動車関連情報アーカイブ

企業における事故の発生率を示すものに、事故率があります。事故率は企業における自動車の使用台数（保有台数）に対する年間事故件数の割合によって表されるものですが、企業毎の事故発生リスクを評価する指標として使われています。

事故率が高く危険な状況であるのか否かを判定する指標として、損害保険会社の事故率があります。この損害保険会社の事故率は、ほぼ例年変動がなく約12%前後であるため、これを上回る事故率である企業は、事故発生リスクが高いといえます。

※ただし、損害保険会社の事故率は、保険契約台数に対する事故による保険金支払件数の割合であり、企業における事故率とは基準が異なります。（例えば、1事故であっても対人保険賠償保険金と対物賠償保険金が支払われた場合は2件とカウントされてしまいます。）したがって、損害保険会社の事故率は参考データとして一つの目安となるものです。この事故率は例年、概ね一定で、変動が少ないといえます。

● **事故率** =
$$\frac{\text{年間事故件数}}{\text{保有台数}}$$

● **損害保険会社扱い事故件数**（2009年4月～2010年3月）

（2011年2月発表損害保険料率算出機構統計集（2009年度））

用途・車種別	(A) 契約台数	(B) 保険金支払件数	事故率 (B)÷(A)
自家用普通乗用車	13,179,536 台	1,873,108 件	14.2%
自家用小型乗用車	17,981,160 台	2,318,033 件	12.9%
自家用普通貨物車	1,064,812 台	116,942 件	11.0%
自家用小型貨物車	2,745,966 台	321,883 件	11.7%
軽四輪乗用車	12,719,340 台	1,460,544 件	11.5%
軽四輪貨物車	4,921,887 台	357,772 件	7.3%
合計	52,612,701 台	6,448,282 件	12.3%

● **近年の事故発生件数**

（2011年2月24日発表 警察庁交通局 2010年中の交通事故の発生状況）

	2007年	2008年	2009年	2010年
死亡事故	5,587 件	5,025 件	4,773 件	4,726 件
重傷事故	58,230 件	54,325 件	51,381 件	49,145 件
軽傷事故	768,637 件	706,797 件	681,320 件	671,902 件
合計	832,454 件	766,147 件	737,474 件	725,773 件

● **普通自動車と軽自動車の事故件数**

第一当事者（交通事故を発生させた運転者のうち、過失が大きい運転者）の種別事故件数

（2011年2月24日発表 警察庁交通局 2010年中の交通事故発生状況）

自動車種別		2007年	2008年	2009年	2010年
自家用普通自動車	貨物	60,510 件	53,397 件	48,262 件	47,228 件
	乗用	398,634 件	357,677 件	344,283 件	335,914 件
自家用軽自動車	貨物	59,917 件	57,035 件	54,712 件	53,681 件
	乗用	151,272 件	148,978 件	153,078 件	157,368 件

※2007年以降、自家用普通貨物には中型貨物を含む